【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成19年12月6日(2007.12.6)

【公表番号】特表2004-512048(P2004-512048A)
【公表日】平成16年4月22日(2004.4.22)
【年通号数】公開・登録公報2004-016
【出願番号】特願2002-537893(P2002-537893)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ　15/09　(2006.01)
Ａ０１Ｈ　5/00　(2006.01)
Ａ２１Ｄ　6/00　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　5/10　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ　15/00　ＺＮＡＡ
Ａ０１Ｈ　5/00　Ａ
Ａ２１Ｄ　6/00
Ｃ１２Ｎ　5/00　Ｃ

【誤訳訂正書】
【提出日】平成19年10月5日(2007.10.5)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０１９７
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０１９７】
【表５】

試料	C6 P含量(μmol リン酸/g デンプン)	C6 P含量(μmol リン酸/g アミロース)	アミロースのC6 P含量/デンプンのC6 P含量
40-11-8 (T2)	10.7	1.9	0.18
STPP4	20.5	20.4	0.99
STMP3	6.0	5.1	0.85

化学的にリン酸化されたデンプンのC6 P含量に対するアミロースのC6 P含量の比は、ジャガイモのR1遺伝子を過剰に発現するトランスジェニックコムギ植物体のデンプンよりかなり大きいと考えられる。化学的にリン酸化されたデンプンは、リン酸化されたアミロースの量が、トランスジェニックコムギ植物体のデンプンと比べて多い。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】特許請求の範囲
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　グルコース単量体のC6位におけるリン酸含量が少なくとも0.1nmol C6 P mg^{-1} デンプンであることを特徴とするコムギデンプンであって、デンプンのC6位にお

けるグルコース単量体のC6リン酸含量に対する、アミロース成分のC6位におけるグルコース単量体のC6リン酸含量の比が0.75未満である、デンプン。

【請求項２】 グルコース単量体のC6位におけるリン酸含量が少なくとも0.5nmol C6 P mg^{-1} デンプンであることを特徴とする、請求項１に記載のデンプン。

【請求項３】 グルコース単量体のC6位におけるリン酸含量が少なくとも1 nmol C6 P mg^{-1} デンプンであることを特徴とする、請求項１に記載のデンプン。

【請求項４】 グルコース単量体のC6位におけるリン酸含量が少なくとも2 nmol C6 P mg^{-1} デンプンであることを特徴とする、請求項１に記載のデンプン。

【請求項５】 請求項１～４のいずれか一項記載のデンプンを含む小麦粉。

【請求項６】 ベーキングミクスチャーの作製、および/または食品の生産を目的とする、請求項５記載の小麦粉、または請求項１～４のいずれか一項記載のデンプンの使用。

【請求項７】 請求項５記載の小麦粉、または請求項１～４のいずれか一項記載のデンプンを含むベーキングミクスチャー。

【請求項８】 請求項５記載の小麦粉を用いて、および/または請求項７記載のベーキングミクスチャーを用いて、および/または請求項１～４のいずれか一項記載のデンプンを用いて生産された食品。

【請求項９】 グルコース単量体のC6位におけるリン酸含量が少なくとも0.1nmol C6 P mg^{-1} デンプンであることを特徴とするトウモロコシデンプンであって、デンプンのC6位におけるグルコース単量体のC6リン酸含量に対する、アミロース成分のC6位におけるグルコース単量体のC6リン酸含量の比が0.75未満である、デンプン。

【請求項１０】 グルコース単量体のC6位におけるリン酸含量が少なくとも2 nmol C6 P mg^{-1} デンプンであることを特徴とする、請求項９に記載のデンプン。

【請求項１１】 グルコース単量体のC6位におけるリン酸含量が少なくとも5 nmol C6 P mg^{-1} デンプンであることを特徴とする、請求項９に記載のデンプン。